

ほほえみ



桑野小学校保健室（平成29年12月21日）

冬休みも
いつもの生活リズム



2学期も終わりに近づき、いよいよ冬休みが目の前です。冬休みはさまざまな家庭行事があり、生活も不規則になりがちです。インフルエンザの流行も本番を迎える時期になりましたので、健康的な生活を送れるようご家庭で約束事を決めてはいかがでしょうか。1月9日の3学期始業式は、元気に登校しましょう。

冬休み直前ですが、郡山市内の学校では学級閉鎖も出ております。
インフルエンザ流行シーズンを迎えておりますので、下記の点に注意して冬休みの生活を送ってください。

「平成29年度インフルエンザQ&A」が修正されました。（厚生労働省HP Q10,14,15 参照）

変更点

インフルエンザウイルス薬の種類や服用の有無にかかわらず、
異常行動に注意する。

具体的には、

インフルエンザの治療開始後、インフルエンザウイルス薬の種類や服用の有無にかかわらず、少なくとも2日間は小児・未成年が1人にならないよう配慮してください。

（1）高層階の住宅

- ①玄関、全ての窓を確実に施錠する。（内鍵、補助錠も活用）
- ②ベランダに面していない部屋で療養させる。
- ③格子窓の部屋がある場合は、その部屋で療養させる。

（2）一戸建て住宅

- （1）に加え、できる限り1階で療養させる。



保健学習から…

4年生

- 「大人に近づく体」について学習しました。思春期を迎え、今後大人の体へと変化していくことを、男女とも肯定的に受け入れていました。そして、他者を思いやる気持ちもロールプレーを通して学ぶことができました。

6年生

- 大人の体へと変化が始まり、心配、不安、期待が混ざった時期を迎えています。産婦人科医を招いた保健学習では、疑問や不安も吹っ飛び、自分の成長を素直に受け入れることができたようです。正しい知識を得ることはとても大切なことだと思います。

2学期、こんなことが気になりました。

（子ども達との会話から…）

- 帰宅後、お子さんのスマートフォン等の使用状況はいかがですか。遅くまで使用している様子もうかがえました。
- SNSに関しては、少なくとも私（養護教諭）以上に知識があり、活用している子ども達です。しかし、その危険性はどこまで把握しているのか心配になるこの頃です。もう一度、親子で話し合ってみることも大切なことではないでしょうか。
- お子さんは、自分の爪を自分で切れますか？ 少しずつ練習させてみることも大切ですね。